

令和 6 年 12 月 10 日

～差別のない明るいまちづくりのために～
第 19 回菊池市人権フェスティバルを開催します

市民一人一人が、部落差別をはじめとしたさまざまな人権問題の解決に取り組み、差別のない明るいまちづくりをめざすことを目的として開催します。今年は LGBTQ などの当事者である前田良さんの講演に加え、ステージ発表ではオープニングも含め 5 団体が出演します。また、バザーコーナー、展示コーナーの他、託児コーナー（未就学児のみ）も準備しています。

1. 日 時 12 月 14 日（土）午前 9 時 20 分～午後 0 時 40 分（午前 9 時開場）
2. 場 所 泗水ホール（入場無料）
3. スケジュール
 - （1）午前 9 時 00 分 受付開始
 - （2）午前 9 時 20 分 オープニング（菊池幼樂園園児による合唱）
 - （3）午前 9 時 30 分 開会
 - （4）午前 9 時 55 分 講演 講師 前田 良 さん Like myself 代表
演題 「パパは女子高生だった～自分らしく生きること～」
 - （5）午前 11 時 30 分 ステージ発表（人権擁護委員・戸崎小学校、女性団体代表者会、
泗水西小学校、七城中学校）

（6）午後 0 時 40 分 閉会
《前田 良さんプロフィール》

1982 年兵庫県宍粟市に「女性」として生まれる。

小さい頃から性に違和感を持っており、20 歳のときに「性別不合（性同一性障がい）」と診断される。その後名前を変え、パートナーと出逢い、性別を「男性」に戻して結婚。AID（非配偶者間人工授精）により、2 児を授かるも、当初は父子関係が認められず、最高裁まで闘い父子関係が認められた経験を持つ。

現在は、「間違った知識ではなく、本当のことを伝え知ってもらう」ため、全国各地で講演活動を展開している。

【関連する SDGs の 17 のゴール】



※取材を希望する場合は以下の担当者へ一度ご連絡をお願いします

■本件に関するお問い合わせ先

菊池市役所人権啓発・男女共同参画推進課 課長：坂本 担当：森、池田

MAIL：jinken@city.kikuchi.lg.jp TEL：0968 (25) 7209 FAX：0968 (25) 5720

菊池市合併20周年記念

差別のない 明るい まちづくりのための

展示コーナー
バザーコーナー
託児完備
(未就学児のみ)

第19回 菊池市 人権フェスティバル

日時

12月14日 土

場所

入場無料

泗水ホール

※場所が変更となりました。

演題／パパは女子高生だった
～自分らしく生きること～

講師／^{まえ だ りょう}前田 良さん Like myself 代表
性別を変え、2児を授かったLGBTQ等当事者



スケジュール

9:00 受付
9:20 オープニング
9:30 開会
9:55 講演
11:30 ステージ発表
12:40 閉会

【出演団体】

菊池幼楽園(オープニング)
人権擁護委員・戸崎小学校
泗水西小学校
七城中学校
女性団体代表者会

主催／菊池市 菊池市教育委員会
菊池市人権・同和教育推進協議会
共催／くまもと県北人権啓発活動地域ネットワーク協議会
後援／菊池市まちづくり企業連絡協議会

問い合わせ先 菊池市役所 人権啓発・男女共同参画推進課
TEL.0968-25-7209(直通)



展示コーナー

- 市内小中学生、一般の方の人権ポスター、標語等の入賞作品

講演会

演題／**パパは女子高生だった**
～自分らしく生きること～

講師／^{まえ だ}前田 ^{りょう}良さん Like myself 代表

1982年兵庫県^{し ぞう し}宍粟市に「女性」として生まれる。小さい頃から性に違和感を持っており、20歳のときに「性別不合（性同一性障がい）」と診断される。その後名前を変え、パートナーと出逢い、性別を「男性」に戻して結婚。AID（非配偶者間人工授精）により、2児を授かるも、当初は父子関係が認められず、最高裁まで闘い父子関係が認められた経験を持つ。現在は、「間違った知識ではなく、本当のことを伝え知ってもらう」ため、全国各地で講演活動を展開している。

*AID（非配偶者間人工授精）…無精子症など絶対的男性不妊の場合に適用される方法。第三者の精子を用いて行う。

各種啓発コーナー

- 山鹿人権擁護委員協議会菊池部会による人権啓発コーナー
- 里親制度啓発コーナー

バザーコーナー

- 菊池市女性団体代表者会によるバザー
- 泗水解放子ども会によるさつまいも販売



【主な著書】

「パパは女子高生だった」
（明石書店）

会場および駐車場

